

都市みらい通信 IFUD LETTER

Institute for Future Urban Development



【目次】

- ・ 第5回『まち交大賞』受賞地区が決定 P 1
- ・ 西富久地区第一種市街地再開発事業
特定業務代行者選定委員会の結果 P 3
- ・ 機構の活動状況 P 4

§ 第5回『まち交大賞』受賞地区が決定

まち交大賞は、都市再生整備計画に基づくまちづくりにおいて、優良な計画が策定され、また事業の実施、評価、改善において優れた取り組みを行った地区を対象として表彰し、関係者の栄誉をたたえるとともに、受賞地区の事例を全国に幅広く紹介することで、地域の創意工夫を活かしたまちづくりを促進することを目的として実施するものです。(主催：まちづくり情報交流協議会、当機構 後援：国土交通省)

第5回まち交大賞は、完了地区に主体を移し、各賞を以下のとおり設定しました。

1. 完了地区

①まち交大賞（国土交通大臣賞）

地域の創意工夫を活かしたまちづくりの取り組みがなされ、都市再生整備計画の策定、事業の実施、事業の評価等において優れた地区で、全国の都市・地域再生のモデルとして特に優秀な地区

②まちづくり達成大賞（まちづくり情報交流協議会会長賞）

まち交大賞地区に次いで、上記の観点から優秀な地区

③まちづくり効果賞（3地区）

まちづくり達成大賞に次いで、上記の観点から優秀な地区



2. 計画地区

① 創意工夫大賞（都市みらい推進機構理事長賞）

都市再生整備計画において、テーマの設定、まちづくりのアイデア、計画策定のプロセスの3つの観点から特に優秀な地区

② まちづくりシナリオ賞（3地区）

創意工夫大賞に次いで、上記の観点から優秀な地区

全国の市区町村から、完了地区16地区、計画地区26地区の応募があり、3月26日に開催された審査委員会において次のとおり、受賞地区が選定されました。

第5回まち交大賞 受賞地区一覧

賞	地区名	受賞者	概要
まち交大賞 (国土交通大臣賞)	豊田市駅 周辺地区	愛知県 豊田市	クルマのまち豊田市において、中心市街地の活性化を目指し「ユニバーサルデザインによる歩行者空間の再構築」を推進
まちづくり達成大賞 (まちづくり情報交流 協議会会長賞)	富山港線 沿線地区	富山県 富山市	富山港線沿線地区における公共交通と歴史・文化資源を活かしたコンパクトなまちづくり
創意工夫大賞 (都市みらい推進機構 理事長賞)	アーツ・トワダ まちづくり地区	青森県 十和田市	現代美術館を拠点として、現代アートによる新たな魅力を活用した中心市街地の活性化
まちづくり効果賞	土浦市中心 市街地地区	茨城県 土浦市	歴史的資源を生かした中心市街地の再生
	多奈川 小島地区	大阪府 岬町	豊かな自然環境を活かした地域の活性化
	松山市 中心地区	愛媛県 松山市	小説「坂の上の雲」を軸とした回遊型都市観光の推進による地域再生
まちづくりシナリオ賞	道志地区	山梨県 道志村	「防災性、安全性、医療体制の充実」と「観光と交流で賑わう村づくり」による快適で安心して暮らせる里づくりの創出
	徳島駅 南北地区	徳島県 徳島市	阿波踊りと青色LEDを二大観光資源と位置づけ、水と緑の魅力に光の要素を加えたまちづくり
	浦添市 仲間地区	沖縄県 浦添市	まち並みの再生、地域資源の復元による歴史・文化の回廊づくり

まち交大賞(国土交通大臣賞)を受賞した「豊田市駅周辺地区(愛知県豊田市)」については、まちづくり月間中央行事(6月1日開催)にて表彰式が行われる予定です。また、その他の賞については、まちづくり情報交流協議会定期総会(7月15日開催)と同日に表彰式が行われる予定となっています。



§ 西富久地区第一種市街地再開発事業特定業務代行者選定委員会の結果

本再開発事業は、バブル期の地上げの影響を受け、空き家等が虫食い状に散在し、住環境の悪化により再整備が望まれている当該地区において、住民主導によるまちづくりが進められ、次世代に継承する都市コミュニティの再生として、「良好な住環境」、「多世代が交流するコミュニティ」、「安全・安心なまちづくり」を目標としております。

当機構は、西富久地区市街地再開発組合が、西富久地区第一種市街地再開発事業において、民間企業の技術力、専門的ノウハウ、活力を一層活用するために特定業務代行者選定業務を公平公正な第三者機関の立場として、設計コンセプトである都市景観への対応、良質な都心立地、適切な維持管理、環境への配慮、災害時の居住継続性などに応じた学識経験者及び専門技術者に委員を委嘱し「西富久地区第一種市街地再開発事業特定業務代行者選定委員会」を設置いたしました。3回におよぶ委員会において厳正に審査した結果、戸田建設・五洋建設共同体の提案を組合に推薦し、組合における協議の結果、上記提案者が特定業務代行者に選定されました。

(佐々木、安藤、樋口、立花)

【提案概要】

計画地：東京都新宿区西富久町
 区域面積：約 2.6ha
 敷地面積：約 16,000m²
 延床面積：約 149,600m²
 主な規模：RC 造地上 55 階／地下 2 階
 建物高さ：約 180m（超高層住宅棟）
 住宅戸数：約 1,190 戸
 駐車台数：約 530 台



イメージパース（現時点）

計画施設としては、南東側にファミリー世帯向けを主体とした超高層住宅棟、西側に商業業務施設を併設した中層の住宅（南側）及びペントハウス住宅（北側）の建設を計画しています。この他に施工区域にかかる区画道路や広場の整備を計画しています。





§ 機構の活動状況

日	4月	日	5月
7	中国定期借地借家権推進機構の馬場理事長と意見交換	17	監事監査
13	東京海洋大学の苦瀬副学長と意見交換	18	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会（国交省 都市計画課）
21	地下研主催合同講演会	26	高知県須崎市幹部と意見交換予定

【機構関係諸団体】

《都市地下空間活用研究会》

2	地下利活用検討分科会W2M	10	八重洲・京橋・日本橋分科会 WG
6	地下利活用検討分科会W1リーダー会	11	大阪分科会
12	大深度勉強会	12	企画運営委員会
13	地下利活用検討分科会W1	14	地下研・UIT 意見交換会
13	大阪分科会幹事会	15	地下利活用検討分科会 W2 調査打合せ
15	八重洲・京橋・日本橋分科会リーダー会	16	地下利活用検討分科会 W3 調査
16	大阪分科会	18	地下利活用検討分科会 W4 調査
19	情報化推進部会	18	監査
21	地下研主催合同講演会	18	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会（国交省 都市計画課）
22	八重洲・京橋・日本橋分科会WG		
26	地下利活用検討分科会リーダー会		
27	八重洲・京橋・日本橋分科会 WG・座長意見交換会		
28	企画運営小委員会		

《アーバンインフラ・テクノロジー推進会議》

21	地下研主催合同講演会	11	企画運営部会
27	21年度会計監査	14	地下研・UIT 意見交換会
		18	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会（国交省 都市計画課）

《まちづくり情報交流協議会》

		20	まちづくり情報交流協議会 H21 会計監査
		28	まちづくり情報交流協議会企画運営委員会

(財)都市みらい推進機構

住所 東京都文京区音羽 2-2-2
アベニュー音羽 3階
電話 03-5976-5860
FAX 03-5976-5858
Email kikaku@toshimirai.jp

ホームページもご覧下さい
<http://www.toshimirai.jp/>

当機構は、「新しい都市拠点形成等の都市活性化に関する総合的な調査・研究、情報・資料の収集等、民間の技術と経験を活かしつつ、地域社会と調和した活力ある都市づくりの推進を図ること」を目的として、昭和60年7月29日に設立された財団法人です。

- ・まちづくり交付金事業支援
- ・都市拠点開発・都市再生支援
- ・中心市街地活性化支援
- ・低・未利用地有効活用支援 他